

研究協力をお願い

昭和医科大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

個別栄養食事管理を行なった患者における上腕周囲長、上腕筋周囲長、皮下脂肪厚、ふくらはぎ周囲長による栄養評価の有用性について

1. 研究の対象および研究対象期間

2025 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日までに昭和医科大学江東豊洲病院に入院し、緩和ケアチームが介入し、個別栄養食事管理を行った成人のがん患者さん。

2. 研究目的・方法

今までの研究で、上腕周囲長や皮下脂肪厚の定期的測定による評価は、一部の予後予測ツールより精度が高まる可能性がある」と報告されています。

そこで、本研究は、介入時の上腕周囲長と皮下脂肪厚の数値の違いが、他の栄養診断ツールや予後スコアや経口摂取期間と関連があるのかを明らかにすることを目的におこないます。

本研究では、診療記録に保存された情報の中から 4 項に記載された内容を利用いたします。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 6 月 30 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は診療記録の中から以下の情報を使用します（試料は使用いたしません）。

性別、年齢、主病名、既往歴、身長、体重、BMI、上腕周囲長、上腕筋周囲長、皮下脂肪厚、ふくらはぎ周囲長

がん病名、がんのステージ、PS、PPI (Palliative Prognostic Index)、浮腫の有無、浮腫の場所、手術の有無、手術内容、化学療法の有無、化学療法の内容、放射線治療の有無、放射線治療の内容

入院期間、緩和ケアチーム介入期間、個別栄養食事管理加算算定時期

GLIM 基準の診断（栄養障害なし、中等度の栄養障害、重度の栄養障害）、転帰（退院、転院、死亡退院）、グラスゴー予後スコア（GPS：血液検査 CRP 値、Alb 値）、入院時・退院時 VAS スケール

入院後の経口摂取期間、食事内容、点滴内容、経腸栄養内容、処方内容、

血液検査値（WBC、Hb、Ht、好中球数、リンパ球数、総蛋白、Alb、BUN、Cre、Na、K、Cl、CRP、BNP、AST、ALT、ALP、 γ -GTP、T-BIL、T-Cho、TG、HbA1c、eGFR）

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学江東豊洲病院栄養科 齊藤 七帆

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38

氏名：齊藤 七帆

電話番号：03-6204-6010